

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてだけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

(1) 業務効率化の実践

サプライチェーン全体の情報共有・可視化による業務効率化を実践し続ける。

(2) 地域と地球環境への配慮

「エコアクション21」認証取得の継続等、地域と地球環境に配慮した企業であるための取組みを実践する。

(3) 健康経営の実践・支援

自社での健康経営の実践や周知啓発に努める。特に地域企業の健康経営推進に向けて、「具体的な健康経営施策の実践・健康経営優良法人認定等の取得・従業員の過重労働の防止対策の実践・メンタルヘルス対策の実践等」を推奨の上、支援を行う。

(4) BCP/事業継続

取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援を実践する。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

上記に記載以外の各種取組み、活動についても、

企業理念である、「すべてのご縁を生かして地域社会に貢献する」を実践します。

2026年1月1日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言をします

奈良トヨタ株式会社
企 業 名

代表取締役社長 菊池 攻
役職・氏名（代表権を有する者）